

河北新報

3月23日(日)

河北新報社

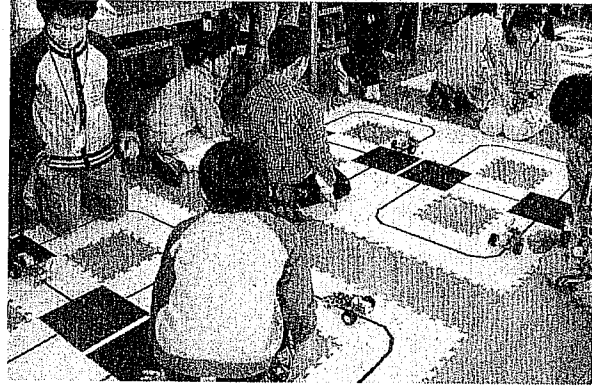
仙台市青葉区五橋1-2-28
(郵便番号 980-8660)

「東」は、未来



自動車ロボット 走れ 小学生ら操作技術競う

仙台



仙台市内の小学生らでつくる仙台市青葉少年少女発明クラブの「第一回伊達泰宗杯こどもロボコン大会」が二十二日、仙台市青葉区の市民会館で開かれた。

メンバーが一年間かけて作った自動車型ロボット「梵天(ぼんてん)丸」の操作を競う大会で、三十六人が三十四人のチー

自動車型ロボットを走行させる児童
ムに分かれて対戦。決まったラインの上を、二分以上でいかに多く走らせることができるかを競った。

児童らは走行のためのプログラミング操作などに悪戦苦闘しながらも、協力し合ってロボットを

動かした。

同クラブ会長の秦従道さん(六)は「大会を通じて、子どもたちに科学する心や協調性を学んでもらえればうれしい」と話していた。